

令和6年度 富山県青少年健全育成審議会議事概要

日 時：令和7年2月14日（金）10：00～11：00

場 所：富山県民会館 701 会議室

出席委員：神川会長、青山委員、池上委員、伊東委員、
浦田委員、大平委員、木倉委員、財前委員、
作田委員、清水委員、田辺委員、谷口委員、
廣田（勉）委員、廣田（眞）委員、水野委員、
宮島委員

（16名出席）

○議事

1 前回の有害審査部会議決内容の報告

- ・令和6年1月29日議決に関するもの
- * 県報掲載 令和6年2月19日

2 富山県青少年健全育成条例の一部改正（案）について

- ・刑法等の一部を改正する法律（令和4年法律第67号）において、懲役及び禁錮を廃止し、これらに代えて拘禁刑が創設されたことに伴い、所要の改正を行う。
- ・特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律（平成13年法律第137号）の一部改正に伴い、所要の改正を行う。

3 青少年の健全育成に関する県の主な取組等について

- ・富山県青少年健全育成条例に基づく県下一斉立入調査結果
- ・少年非行、児童虐待及び子どもの性被害の状況

【委員】

児童虐待通告児童の数は、平成 27 年は 62 人であったのが、令和 5 年は 506 人となっており、年々増加傾向にある。

児童虐待を受けた子どもを保護するのは、凄く大事なのですが、そもそも児童虐待通告児童の数が増加した原因は、何が考えられますか。

【事務局】

社会的に児童虐待への関心が年々高まっており、一般の方が、児童虐待が疑われる事案を認知したときに、通報のハードルが下がり、児童相談所や警察等の関係機関に通報いただけるようになりました。

そのおかげで、これまで見過ごされてきた心理的虐待が疑われる児童等を早期に保護できるようになり、その分、通告児童数が増加したのが一つの原因だと考えています。

【委員】

子ども達が性被害や SNS で被害に遭わないようにするためには、PTA や学校での授業が要になってくると思います。もっと PTA や学校での授業を通じて、子どもと親が共通の認識を持てればと思います。オーストラリアでは、16 歳未満の子どもは、インスタや TikTok 等の SNS が禁止されており、もし日本で SNS が禁止になった場合、日本の子ども達は死活問題だと思います。

【会長】

子ども達が被害に遭わないようにするためには、どうしても学校教育の中で伝えることが必要になってくると思います。また、親や地域が協力し合って、一人一人の大人が子ども達に伝え、子ども達の認識を高めていければと思います。

【委員】

「くもくん教室」は、どのような教室ですか。

【事務局】

「くもくん教室」は、絵本「おしえて！くもくん」を教材に、小学校低学年の児童にプライベートゾーン（水着を着ると隠れる体の部分で、他の人に見せたり触らせたりにしてはいけないところ）の知識を教え、プライベートゾーン侵害場面で、被害者・加害者・傍観者の立場からどうすれば良いかを分かりやすく教える教室です。

少年サポートセンター（県警察本部人身安全・少年課）が学校から依頼を受けて、45 分の授業単位で行っています。

【委員】

富山県青少年健全育成条例に基づく県下一斉立入調査の調査先の対象地域は、年々違うのでしょうか。どのような順番で立入調査先の店舗を選んでおられるのでしょうか。

【事務局】

立入調査員は、県・市町村・警察職員によって構成されており、各地域の職員同士が連携して、県内の各地域を満遍なく立入調査しています。

対象店舗が多いため、一度に県内のすべての対象店舗に立入調査は実施していませんが、できるだけ周期ごとに対象店舗を選定した上で、立入調査を実施しています。

【委員】

行政の立場で現状報告をさせていただきます。当市では、令和6年4月に、こども家庭センターを開設しました。社会福祉士、保育士、保健師、言語聴覚士といった様々な専門の方々が相談を受けています。延べ件数ですが、令和6年4月から令和7年1月までの間の10ヶ月間で相談件数が2000件ほどあります。1ヶ月にすると200件ほどになります。相談内容は様々で複雑化・深刻化してきている現状にあり、発達支援等の福祉分野の相談も結構あります。そのため、重層的な支援体制を確立するための予算を新年度つけたところです。

また、令和6年3月に県内で初めて当市が犯罪被害者等支援条例を制定しました。

その後、舟橋村や魚津市も条例を制定したと聞いています。

そうした中、実際に被害者を支援するため、警察とご相談しながら、市が所有している住宅を紹介する等のことが実際問題起きているということを含めて報告させていただきました。

【会長】

貴重な報告ありがとうございます。こども家庭センターがしっかり機能していることがよく分かりました。